



おらいだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 2月号 平成31年1月31日

体の健康、心の健康

副校長 田中 博

冬の厳しい寒さが続いています。現在、本校は持久走月間に入っています。休み時間など、多くの子どもたちが元気に校庭を走っています。自分の体調を考えながら、体力向上に努める子どもたちに感心させられます。一方で、インフルエンザ等での欠席も多くなっており、学校では予防に向けた対策と、子どもたちへの保健指導を進めています。

人が健康に生活していくためには、適度な運動をすること、自分に合った栄養量をとること、そして、体を休め眠ることが必要です。これは成長期を迎えている小学生の子どもたちにとっては、特に大切なことであるといえます。

まずは「栄養」。人は、食べ物から活動するエネルギーや成長のために必要な栄養素を摂取しています。健康な体づくりのためには栄養のバランスを考えて、いろいろな食品を食べることが大切です。

そして「運動」。子どもたちの丈夫な体づくりのためには、適度な運動が必要です。体をよく動かすことで、心臓や肺など全体の働きも活発になり、成長ホルモンもよく出るようになります。

最後に「睡眠」。私たちの体は、1日24時間という自然のリズムに合わせて働いています。眠っている間は、体の働きを調整する物質が出たり、成長ホルモンが骨を成長させたりするなど、体にとって大切な時間ですが、睡眠時間を確保すればいつでもよいというものでもなく、自然のリズムに従った、規則正しい時間での睡眠が不可欠なのだそうです。

また、心の健康を保つことも、体の健康につながります。目標をもつこと、自分のよさに気付くこと、周りの自然に目を向けることなど、心の健康につながる要素はたくさんあります。先日の全校朝会では、あいさつについて触れました。あいさつは人間関係を構築する基本です。しかし、その他にも、自分の心のスイッチを入れることができたり、人から元気よく笑顔であいさつされることで、自分の心が軽くなったりした経験は皆さんにもあるのではないのでしょうか。あいさつから始める心の健康が、体の健康につながり、子どもたちの健やかな成長につながってほしいと願っています。

研究発表会報告

研究主任 福山 貴司

1月25日（金）、本校にて研究発表会を開催いたしました。本校は平成29年度より、「特別の教科 道徳」を中心とした学校全体で行う道徳教育の充実を目指して、「互いを思いやり、よりよく人とかわり合う児童の育成」をテーマに、研究を進めてまいりました。研究発表会はその集大成としての発表の場であり、全国31都道府県から400名近い先生方にお越しいただきました。

授業は、全学年・全学級で公開し、道徳科の授業を行いました。

→
1年2組の
授業の様子



道徳科の授業は、答えはひとつではありません。児童は授業の中で教材を通して問題場面に出会い、自分なりの考えをもちます。それを基に友達と議論し合いながら、自分の生き方についてより深く考えていきます。ですから道徳科の授業の答えは児童の数だけあります。



←
5年2組の
授業の様子

そのような、児童が「考え、議論する」姿を目指して作ってきた授業を多くの方々に見ていただきました。児童も、そして我々教師も、2年間の研究を通して大きく成長することができました。

最後になりましたが、ご多用の中、当日の発表会運営にご協力くださいました保護者の皆様、大変にありがとうございました。



3年生 学年紹介

3年1組 石川 美由紀

3年2組 山本 晃司

3年生は、社会科で「変わってきた人々の暮らし」の学習に取り組んでいます。自分たちの住む町や新宿区に残る古い物に関心を持ち、これらについて進んで見学・調査したり、体験したりすることを通して、人々の生活の変化や生活に対する願い、知恵などについて学んでいきます。

学習の導入では、昔の道具の一つである洗濯板を使って洗濯をしてみました。小さなたらいに水を入れて、洗濯板を使ってハンカチをゴシゴシとこすります。子どもたちからは、「力が必要だ。」「1枚洗うのに時間がかかる。」「水が冷たい。」また、「汚れが落ちる。」「力はあるけれど、洗濯板の溝でこするときれいになる。」などの感想が出ました。昔の道具を使ってみて、その大変さとよさを実感し、昔の人々の知恵に気付くことができました。

これから、校内の「ふるさと室」を見学し、インターネットを使用しての「昔の道具調べ学習」へと進んでいきます。道具の移り変わりについても調べ、昔の人々の生活の様子を捉えていきます。そして、人々の生活に対する願いや知恵について、学んでいきたいと思います。

書初め展について

国語部 水谷 祐基

日本の伝統的な行事の一つに書初めがあります。書初めは、正月の2日に吉方に向かってめでたい意味の詩や歌を書いたことが始まりで、江戸時代に寺子屋の普及により庶民にも広がったとされています。

書初めには「一年間の抱負や目標を定める」「字の上達を祈願する」の二つの意味があります。

学校では2学期の終わりから3学期のはじめにかけて、書写の学習として各学年のめあてに沿って取り組みました。各学年のめあては以下の内容となります。

1・2年生…点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って書く。

3・4年生…文字の組み立て方を理解し、形を整えて書く。

5・6年生…用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く。

作品は、各教室の廊下に展示します。ぜひ、期間中に子どもたちの作品を鑑賞していただきたいと思います。

【書初め展】

期間：2月4日（月）～16日（土）

2月の行事予定 ☆…B時程

日	曜	週	学 校 行 事 な ど
1	金		新1年生保護者会
2	土	①	
3	日		
4	月		5時間授業 安全指導日 書初め展始
5	火		
6	水	②	4時間授業（区の研究会のため）☆
7	木		4時間授業（落五小研究発表会のため）☆
8	金		5時間授業
9	土		
10	日		
11	月		建国記念の日
12	火		縦割り班長会 5年生(放課後)
13	水		ふれあいアンケート 落一ギネス 委員会活動
14	木	③	演劇鑑賞教室 4年生
15	金		学校公開日①
16	土		学校公開日② 書初め展終 昔遊びの会 1年生 ☆
17	日		
18	月		
19	火		
20	水	④	お別れ給食打ち合わせ（朝）
21	木		
22	金		中落合第二保育園交流会 1年生
23	土		
24	日		
25	月		
26	火	①	長縄タイム
27	水		クラブ活動
28	木		6年生を送る会 お別れ給食 保護者会 4・5・6年生

※予告なしの避難訓練があります。

